

(様式第1号)

令和 6年 3月31日

陸前高田市議会議長 及 川 修 一 様

会 派 名 とうほく未来創生

代表者職氏名 木村 聡



政務活動概要報告書

政務活動費に関する取扱要綱第6条第2項の規定により、令和5年度政務活動の状況について報告いたします。

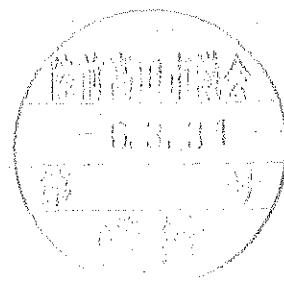
記

事業名

- 1 調査研究事業
- 2 研修事業
- 3 公聴事業

事業の内容

別紙に記載



1 調査研究事業

参加者 木村聡

日 時	2023 年 11 月 6 日、7 日
場 所	・スポーツ庁、農林水産省、総務省 ・株式会社マクアケ
目 的	・中央省庁（スポーツ庁、農林水産省、総務省）との意見交換 ・観光 DX に関する最新のビジネスの状況に関する意見交換
内 容	◆中央省庁 スポーツ庁 スポーツ施設における官民連携として成長産業化について ◆中央省庁 農林水産省 食料・農業・農村基本法の見直しについて ◆中央省庁 総務省 地方財政の現状と課題について ◆株式会社マクアケ クラウドファンディングと地方創生について スポーツ庁に関しては、小規模自治体としてスタジアム建設などは縁の遠い話ではある一方、盛岡、仙台などのスポーツ施設建設を広域で応援する仕組みは重要。社会的価値の可視化の話題には小規模自治体だからこそ関われる話があると考えている。 農林水産省については、国策としての農業振興と、陸前高田における農業のギャップを感じた。生産性向上のためには実施主体である大規模農業法人が必要であると考えているが、地域特性にどこまで合うのか。一方日本の農業は全国の様々な規模の自治体によって支えられているはずなので、小規模自治体として国策にどのように関わっているのかについて事例を調べていきたい。 総務省についてはこども予算の拡充に関して保育所における保育士人数増の話題があった。こどもにとっては歓迎すべきことであるが、保育士の供給には限界がある。潜在保育士の掘り起こしに加え、地域全体で保育士を確保していく動きが必要であろうと考える。 株式会社マクアケとの意見交換は興味深かった。CtoC の実現がデジタルプラットフォームの主な特徴であるが、産業振興に繋げる、ビジネス群としての捉え方に可能性を感じる。陸前高田の観光事業者はソフトサービスの提供に強みがあり、商品開発には伸び代があると感じる。プロダクトを開発できる事業者との意見交換も続けていきたい。

2 研修事業

参加者 佐々木良麻

日 時	2024 年 1 月 22 日～2024 年 1 月 24 日まで
場 所	・ 地方議員研究会 東京都千代田区丸の内 3-1-1 2F
目 的	・ 研修受講 地方財政の基礎「歳入」 地方財政の基礎「歳出」
内 容	講師：足立 泰美（あだち よしみ） 甲南大学経済学部 教授 博士（医学）博士（国際公共政策） □地方財政の基礎「歳入」（開催時間 10:00～12:30） ・ 地方財政（歳入）の概要と課題 地方財源の確保、地方交付税の確保、臨時財政対策債の抑制 ・ 基礎的知識 地方税の仕組み、地方交付税の仕組み、臨時財政対策債の仕組み ・ データによる検証 財政指標の見方、近年の財政指標の傾向 □地方財政の基礎「歳出」（開催時間 14:00～16:30） ・ 地方財政（歳出）の概要と課題 国の貸借対照表と債務残高、地方財政（歳出）の概要、経営・財政運営 ・ 基礎的知識 歳出構造と社会保障費、プライマリーバランスと公債、目的別歳出と性質別歳出 ・ 一般行政経費 デジタル田園都市国家、地方創生、防災・減災と社会インフラ 地方財政における制度や税・債務の性質に関する基本的知識から、現在の国の財政状況を踏まえた昨今の傾向について学んだ。 新型コロナウイルス関連予算において巨額の特例公債による補正予算が組まれ、今後その元本償還と利払いが続くという国の財政状況の説明があった。また、地方交付税と財源となる国税収入が均衡しておらず、財源不足となり、加えて、その財源不足を補うために臨時財政対策債の発行額が増加傾向にあるとの解説をいただいた。 歳入に関するものとしては、こども・子育て支援事業債、脱炭素

	化推進事業債、過疎対策事業債、緊急防災・減災事業費に関する特別交付税措置など、地方債に関する動向、特別交付税措置が受けられる有利な起債について解説をいただいた。本市の今後の事業構築の基盤となる制度であるため、本研修で得た知識をもとに議会での事業提案につなげていきたいと考えている。
--	---

3 公聴事業

参加者 木村聡 佐々木良麻

内容 議会報告及び市民対話集会の実施

開催実績

- ・令和5年10月28日14時～16時 会場：一般社団法人トナリノ フリースペース
- ・令和5年11月25日9時～10時 会場：オンライン（ZOOM使用）
- ・令和6年1月20日15時～17時 会場：ほんまるの家
- ・令和6年3月3日14時～15時 会場：オンライン（ZOOM使用）
- ・令和6年3月30日14時～15時 会場：オンライン（ZOOM使用）